

令和4年度 全国健康保険協会岩手支部第1回評議会 議事概要

【開催日時】 令和4年7月20日（水）10：00～11：10

【開催場所】 エスポワールいわて 1階 小会議室

【出席者】 浅沼隆 小澤昭彦 鎌津田春美 熊谷敏裕 熊谷英典
菅原和彦 田口斉 （五十音順、敬称略）

【議事】

- ・議題1 令和3年度決算（見込み）及び支部収支について
- ・議題2 令和3年度岩手支部事業計画の実施状況について
- ・議題3 インセンティブ制度の見直しに関する報告

【議事の経過】

支部長挨拶後、各議題について協会より説明を行い、その後に出席者からの質疑等の発言を求めました。発言の内容は以下のとおりとなります。

（1）令和3年度決算（見込み）及び支部収支について

【学識経験者】

平均標準報酬月額が2021年度は例年どおり9月に増加したとのことだが、その理由はなぜか。また、2020年度の9月が例年と異なる理由についてもお伺いしたい。

<事務局>

例年であれば、4月から6月にベースアップが行われ、その結果が9月の定時決定により標準報酬月額に反映されることで増加します。しかしながら、2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、賃金が増えず、例年どおりの増加とはなりませんでした。

【学識経験者】

現在の保険料率は、今後の後期高齢者の増加による支援金の増加を考慮した設定となっているのか。

<事務局>

都道府県単位保険料率につきましては、毎事業年度において財政の均衡を保つことができるように設定しております。

【学識経験者】

被保険者数の減少に伴い、岩手支部の保険料収入が減少しているという説明であるが、少子高齢化による現役世代の減少のほか、岩手支部の適用事業所が減っているということも考えられるのか。

<事務局>

全国の適用事業所の増加と同様に岩手支部も増えていますが、規模の小さい新規適用事業所が多いことから、被保険者数の減少に歯止めがかかっていない状況です。

【被保険者代表】

新型コロナウイルス感染症による協会けんぽの支出面での影響はどれほどあったのか。

<事務局>

2021年度の新型コロナウイルス感染症に係る医療費総額は、前年度比で約3倍、金額ベースでおよそ1400億円となり、影響が拡大しております。

【学識経験者】

準備金残高が5.2か月分になったという説明であるが、協会けんぽが考える準備金残高の適正な水準についてお伺いしたい。

<事務局>

現時点で適正な準備金残高の水準について、具体的な数値を出すことはできておりませんが、昨年時点の推計では、2024年度から2027年度までの間に収支が赤字に転落し、準備金を取り崩すことが見込まれております。メインシナリオではないかもしれませんが、過去に6000億以上の赤字となった年度もあるため、継続的に大幅な赤字となる可能性についても考慮する必要があると考えます。

(2) 令和3年度岩手支部事業計画の実施状況について

【事業主】

KPIが未達成の項目の中で、全国順位が上がった項目と下がった項目もあるが、特に特定保健指導の項目は全て順位を下げており、実績値も低い。この理由についてお伺いしたい。

<事務局>

岩手支部における特定保健指導の実施状況の特徴として、支部保健師による実施状況

は全国平均並みの水準となっておりますが、健診機関による実施状況が全国でもかなり低い水準となっております。この状況を改善するため、岩手支部として健診機関に申し入れを行い、健診当日の特定保健指導実施件数の増加に向けた取り組みに力を入れているところです。

【学識経験者】

返納金債権発生防止のための取り組みで、保険証の回収率が下がった理由および債権の回収率が上がった理由をお伺いしたい。

<事務局>

保険証の回収率の低下につきましては、従来は資格喪失の届け出の際に保険証が返却されていましたが、電子申請の普及により、届け出がオンラインで完結する一方で、保険証の返却が切り離され、返却漏れが生じていることが一つの要因として考えられます。

債権の回収率が上昇した理由は、弁護士名を活用した催告の強化を図ったことが要因と考えております。

【学識経験者】

全国順位が2位や3位の項目でKPIが未達成というものがあるが、項目によってKPIの達成難易度に相当のバラツキが生じており、設定根拠に疑問を感じざるを得ない。協会けんぽとしての考えをお伺いしたい。

<事務局>

KPIは、本部よりガイドラインが示され、支部で設定する流れとなっておりますが、基本的に前年度実績を上回ることを求められていることから、際限なく高い目標設定をした結果、仮に全国1位であっても達成できない可能性はあり得ます。

(3) インセンティブ制度の見直しにかかる報告

特段の意見なし